

## 2023. 2 月のブルーベリー農園その 1

東広島市豊栄町でブルーベリーの栽培をしているが、安芸区の自宅から週末農業で 2000 年から車で通い続けている。夏に実ったブルーベリーの大半は安芸の郷に納品している。安芸の郷では事業所の森の工房みみずく、さくらで加工、販売を続けていて、今の季節は冷凍保存した実を 1 キロ単位で販売している。昨年が豊作だったので冷凍のストックもしっかりある。2 月下旬の農園は、1 月に比べて日差しが明るく、山も畑も田んぼも雪は解けて木々は芽が膨らんできており淡い色合いの風景が広がっている。



2 月 18 日 (土)

① 17 日から 18 日にかけて小雨が続き、午後には農園についた時にも小雨だったが、昼ご飯のあとには上がっていた。

④ 今日は剪定はしないので、一番上のブルーベリー畑で剪定した枝を野焼きする場所に移動させる。



② 3 段あるブルーベリー畑の一番下の水路が泥で詰まっているので取り除く。イノシシの仕業かもしれない。

⑤ 今年の剪定の方針は古くなった太い枝を 1 株で最低 1 本切ることにしているので、太い枝がたくさんたまった。



③ そのブルーベリー畑の下の休耕田の水たまりでカラスが 1 羽水浴びをしている。

同じ日の農園の周囲の様子

① 梅のつぼみ。開花はもう少し先。





② ちらほらとホトケノザの葉が伸び、先っちょに今年の初花がのぞく。



③ エビネの葉は積もった雪に抑えられてべたっと地面にくっついていてる。



2月21日（火）

JR海田市駅構内の早咲きのサクラが咲きだした。まだ3分咲きか。名前是不明（カワズサクラにみえるが・・・）

2023年2月23日  
社会福祉法人安芸の郷  
理事長 遊川和良

《2023年2月26日の「新・ヒロシマの心を世界に」のブログに掲載したものに写真を加えて編集しなおしています》

